

今、南アルプス市で  
大規模災害が起きたら？  
起きてからでは遅くないですか？  
今できることがありますか？

# 防災 ボランティア 養成 講習

「3,000 人の避難所に 2,000 食の食事。あなたなら配布しますか？」

1人でも多くの人に災害・防災について  
考えていただきたい講習になります。ぜひご参加下さい。

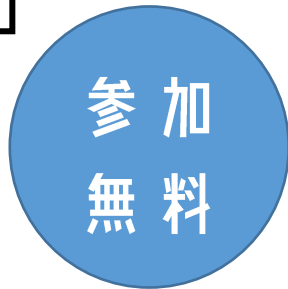
○基調講演

「災害支援から見たボランティアの力」

○ワークショップ

義理と人情を大切にクロスロードから考える災害ボランティアのジレンマ  
(災害対応ゲーム)

講師 **日野 泰宏氏** ※裏面に講師プロフィール  
さいたま災害ボランティアネットワークメンバー  
(越谷市社会福祉協議会 障害者相談支援センター 職員)



日時 **8月25日(金) 19:00~21:00**

場所 南アルプス市地域防災交流センター(十五所 1014)

定員 40名 〆切 8月22日(火) まで

申込み、問合せ 地域福祉課 ☎283-4121、FAX283-4167



**南アルプス市社会福祉協議会**

講師 プロフィール

ひ の やすひろ  
日野 泰宏氏



越谷市社会福祉協議会に勤務しながら、H23 東日本大震災の時にさいたまスーパーアリーナ支援を行った、県内の行政職員やNPO等の有志による「埼玉災害ボランティアネットワーク」に所属し、埼玉県の大災害時における支援体制に向けて情報交換を行っております。

東日本大震災では、福島県いわき市、岩手県宮古市、H24 九州北部豪雨災害では、みやま市、八女市、久留米市等、H26 広島土砂災害では広島市安佐南区、H27 年関東・東北豪雨災害では常総市、H28 熊本地震では大津町、西原村市、台風 10 号災害では岩泉町において災害ボランティアセンターの運営支援に関わってきました。

大学時代には阪神淡路大震災が発生し、神戸市長田区社会福祉協議会災害ボランティアセンターで、約2ヶ月間テント暮らしをしながら長田区災害ボランティアセンターの運営に関わっていました。

また、被災地の運営支援だけでなく、越谷市内にある文教大学・埼玉県立大学の学生たちと、埼玉における大災害に向けた学生達による支援活動、平時から学生としてできることに取り組んでいます。

実は大学卒業後南アルプス市のとある企業に勤めていたこともあり、  
久しぶりの南アルプス市になります。